



Be an ACE!

大志・貢献・活力

県立直江津中等教育学校

H26学校だより No. 10

平成26年6月6日発行

市内大会(前期課程)開催～健闘！感動！の2日間～

6月4、5日に市内各種大会(前期課程)が開催され、生徒たちは力の限り頑張りました。勝利に向け懸命にボールを追いかける姿、大きな声でチームメイトを応援する姿は感動的でした。

健闘するも、惜しくも上越地区大会へ進出できない部活動の3年生は一般校では引退となりますが、本校では、秋より引き続き後期課程とともに部活動ができる特長があります。ぜひ引き続き部活動に入部して活躍してほしいと思います。また、上越地区大会への進出を決めた部活動は、7月2、3日の大会に向け日々の練習に集中し競技力を更に磨いてください。



来週の主な予定

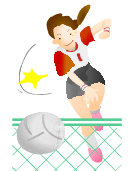
- 6月 9日(月) 衣替え完全実施
屋外清掃 教育相談(2,3年)13日まで
- 11日(水) 合同水泳大会(前期課程)
- 12日(木) 後期課程1学期中間考査(午後放課)
1年生球技大会
高田地区PTA(19:00～)
- 13日(金) 後期課程1学期中間考査(午後放課)
2年生球技大会
- 14日(土) 2学年PTA昼食・茶話会(11:30～)

市P連バレー・野球大会

市P連主催の親善球技大会が開催されます。生徒だけでなく保護者の皆さんもがんばっています！応援お願いします！

「期日」6月8日(日)
「会場」

- ・バレーボール
直江津中学校
- ・野球
直江津中学校



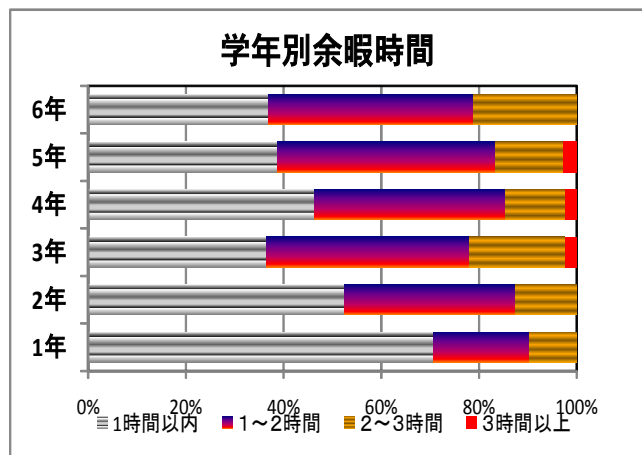
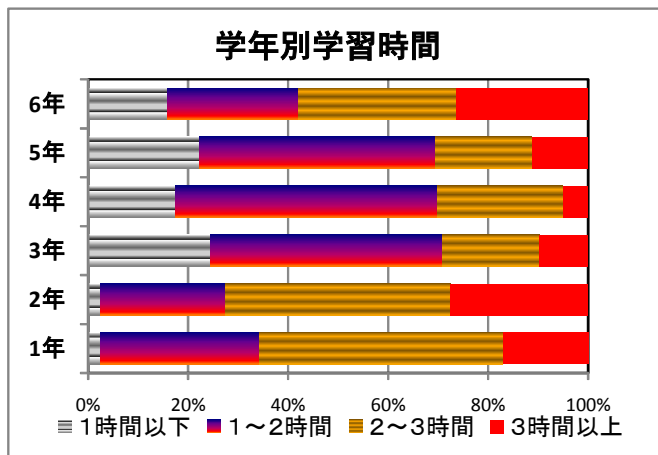
※後期課程の県総体の結果は次号に紹介します。

市内大会の結果 (前期課程)

部活名	市内大会結果	部活名	市内大会結果
野球	1回戦 ▲直中等 2-5 柿崎中	ソフトテニス 男子	団体戦 予選リーグ 3位で敗退 ▲附属中 ▲吉川中 個人戦 敗退
サッカー 4位	予選リーグ 得失点差で1位通過 ▲直中等 2-3 附属中 ○直中等 3-1 城北中 決勝トーナメント ○直中等 2-0 城西中 ▲直中等 0-2 城北中 ▲直中等 1-2 頸城中	ソフトテニス 女子	団体戦 予選リーグ 2位 ▲柿崎中 ○青海中 決勝トーナメント敗退 ▲頸城中 個人戦 小川・足達 ベスト 32 小池・石田 ベスト 32
バレー 3位	2回戦 ○直中等 2-0 名立中 3回戦 ○直中等 2-0 雄志中 進決勝 ▲直中等 0-2 八千浦中 順位決定 ○直中等 2-0 春日中	卓球 男子	団体戦 予選リーグ敗退 個人戦 敗退
バスケ 男子	予選リーグ ▲直中等 25-65 城西中 ▲直中等 34-35 八千浦中	卓球 女子	団体戦 予選リーグ敗退 個人戦 廣田 ベスト 32
バスケ 女子 3位	予選リーグ ○直中等 102-4 名立中 ▲直中等 50-65 城西中 決勝トーナメント ○直中等 51-49 春日中 ▲直中等 16-74 城北中 シード権獲得決定戦 ○直中等 51-50 城東中	剣道	個人戦 男子 松田 ベスト 32 女子 石塚 ベスト 16 団体戦 男子・女子 予選リーグ敗退
		器械体操	個人総合6位 小山奏美 (段違い平行棒、跳馬、平均台、床)

生活・学習習慣調査の結果～学習習慣の確立を促そう～

生活・学習習慣について調査した結果（5月の平日）を以下のグラフに示しました。各学年1学級の抽出結果ですが、学年全体の傾向がおおよそ分かります。今後の参考にしてください。



【学年別学習時間について】

学年間で比較すると、3、4年時に学習時間が減少する「中だるみ」の傾向が見られます。この「中だるみ」は、中等教育学校全体に見られる傾向です。本年度から、3年生には修了テスト（5教科、高校入試程度の出題）を行います。またチャレンジ学習（探究学習や各種コンクールへのチャレンジ）が始まっていきます。この第2ステージを、しっかりと目標を立てて過ごして欲しいと思います。

学年内の個人比較では、平日学習時間が5時間を超える生徒がいる一方、学習時間が1時間にも満たない生徒もいます。前期課程では、定期考査の有無にかかわらず、学習習慣をきちんと身に付けることです。成績が芳しくない生徒に「頑張ればできるのだから・・・」と声掛けをしますが、この言葉は「頑張らなければならない」ことが前提になっていることを肝に銘じたいものです。

学習時間が1時間以内の5、6年生は論外です。有名な講師の言葉を借りると、「いつ受験勉強を始めるのですか?」「今でしょう!」。

【余暇時間について】

余暇時間の使い方として、一番多いのは前後期ともテレビ視聴という結果でした。次に前期課程では、パソコンやゲーム、後期課程では携帯電話に費やす時間が多いのが特徴でした。また読書時間が少ないことも気に掛かる点です。中等生の本分は学習ですが、余暇時間も必要です。要は、時間の有効活用と余暇の内容がポイントです。ぜひ余暇についてご家庭でも話し合ってみてください。